

「茨城県ナンバーワンを目指す」

日本ドライ(東京都荒川区、本田久博社長)は「介護用品のスマイル」の名称で、茨城、千葉、東京都8カ所の福祉用具貸与事業所を展開する。自社レンタル中心のワンストップ体制などを強みに規模を拡大。利用者の生活を支える最適な提案を追求し、福祉用具専門相談員の集合型研修はほぼ毎月実施している。売上・サービスともに「茨城県ナンバーワン」の福祉用具事業者を目指す。

リースキン事業のノウハウ生かし参入

1952年にクリーニング業で創業した日本ドライ。半世紀後の02年に福祉用具貸与事業に参入した。その理由について、シルバー事業本部の本田一馬本部長は「当社がクリーニング事業に次いで立ち上げたのがリースキン事業。67年から長くマットやモップのレンタル業務に携わってきたノウハウが生かせる」と



本部長一馬本部長は幅広いインフラから選択できる。住宅改修も基本的には自社施工で行う。

こと、利用者は幅広いインフラから選択できる。住宅改修も基本的には自社施工で行う。

「事業の持続性にこだわる」専門相談員のスキルアップが奏功し、上限価格の更

「引き続き、教育などの人材への投資は継続していく」と本田本部長。研修企画を担当する部署も新たに立ち上げ、教育体制のさらなる充実を図っている。「いつか『介護用品のスマイル』が茨城県トップの福祉用具事業者と胸を張れるように、これからも地道に取り組みを積み重ねていきたい」と意気込む。

急速に高齢化が進む中で福祉用具事業参入は、「お客様のニーズをしっかりと捉えた、お客様に愛される企業」「お客様へのサービスを通じて社会貢献する企業」という同社の企業精神

「え」と説明する。現在「介護用品のスマイル」第一号事業所を含む5事業所を茨城県で展開。県内有数の福祉用具事業者の地位を確立している。「自社で仕入れて貸与する自社レンタルを中心としている。返却後の洗浄やメンテナンスも自社で行うワンストップ体制を強みに規模を拡大してきた」と本田本部長。やはりリースキン事業での人員や設備、ノウハウが生かされているようだ。さらに、自社レンタルに加え、卸業者との連携も図る

本田本部長は「乱暴な言い方になるが、指示されたモノを持っていくだけなら誰でもできる。アセスメントや多職種との情報共有などから、隠れたニーズも見極めて提案できる力こそが

「引き続き、教育などの人材への投資は継続していく」と本田本部長。研修企画を担当する部署も新たに立ち上げ、教育体制のさらなる充実を図っている。「いつか『介護用品のスマイル』が茨城県トップの福祉用具事業者と胸を張れるように、これからも地道に取り組みを積み重ねていきたい」と意気込む。

「引き続き、教育などの人材への投資は継続していく」と本田本部長。研修企画を担当する部署も新たに立ち上げ、教育体制のさらなる充実を図っている。「いつか『介護用品のスマイル』が茨城県トップの福祉用具事業者と胸を張れるように、これからも地道に取り組みを積み重ねていきたい」と意気込む。

「え」と説明する。現在「介護用品のスマイル」第一号事業所を含む5事業所を茨城県で展開。県内有数の福祉用具事業者の地位を確立している。「自社で仕入れて貸与する自社レンタルを中心としている。返却後の洗浄やメンテナンスも自社で行うワンストップ体制を強みに規模を拡大してきた」と本田本部長。やはりリースキン事業での人員や設備、ノウハウが生かされているようだ。さらに、自社レンタルに加え、卸業者との連携も図る

「え」と説明する。現在「介護用品のスマイル」第一号事業所を含む5事業所を茨城県で展開。県内有数の福祉用具事業者の地位を確立している。「自社で仕入れて貸与する自社レンタルを中心としている。返却後の洗浄やメンテナンスも自社で行うワンストップ体制を強みに規模を拡大してきた」と本田本部長。やはりリースキン事業での人員や設備、ノウハウが生かされているようだ。さらに、自社レンタルに加え、卸業者との連携も図る

「え」と説明する。現在「介護用品のスマイル」第一号事業所を含む5事業所を茨城県で展開。県内有数の福祉用具事業者の地位を確立している。「自社で仕入れて貸与する自社レンタルを中心としている。返却後の洗浄やメンテナンスも自社で行うワンストップ体制を強みに規模を拡大してきた」と本田本部長。やはりリースキン事業での人員や設備、ノウハウが生かされているようだ。さらに、自社レンタルに加え、卸業者との連携も図る

「え」と説明する。現在「介護用品のスマイル」第一号事業所を含む5事業所を茨城県で展開。県内有数の福祉用具事業者の地位を確立している。「自社で仕入れて貸与する自社レンタルを中心としている。返却後の洗浄やメンテナンスも自社で行うワンストップ体制を強みに規模を拡大してきた」と本田本部長。やはりリースキン事業での人員や設備、ノウハウが生かされているようだ。さらに、自社レンタルに加え、卸業者との連携も図る

「え」と説明する。現在「介護用品のスマイル」第一号事業所を含む5事業所を茨城県で展開。県内有数の福祉用具事業者の地位を確立している。「自社で仕入れて貸与する自社レンタルを中心としている。返却後の洗浄やメンテナンスも自社で行うワンストップ体制を強みに規模を拡大してきた」と本田本部長。やはりリースキン事業での人員や設備、ノウハウが生かされているようだ。さらに、自社レンタルに加え、卸業者との連携も図る



集合型研修を毎月実施
新が実
施され
た中で
も、昨
年度の
売上は
前年を
上回る
ことが